

キャラクター名
中原蘭堂

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ハヌマーン		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	《羊の王》古書店兼カフェ
	エンジェルハイロウ		年齢	30	性別	男
オプション	覚醒	探求	衝動	嫌悪	初期侵食率	29%
出自	天涯孤独		経験	故強者	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	1	0	0			1	行動値	9
感覚	1	1	0			2	(非装備時)	9
精神	4	0	1			5	戦闘移動	14
社会	2	0	1			3	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	2		RC	2		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
拳銃	射撃	2r+2		3		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
達人	P	N		
《新入り: 中原黒也》	P 庇護	N 不安		
《理解者: 島外》	P 幸福感	N 嫉妬		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 10 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	1	2d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
勝利の女神	2	2	オート	視界	単体	-	100	
効果: 達成値をプラス、ラウンドに一回								
戦術	2	6	セットアップ	視界	シーン(選択)	-	-	
効果: 自分以外のメジャーアクションの判定ダイスを追加								
サイレンの魔女	4	7	メジャー	視界	範囲(選択)	RC	-	
効果: シーン全体への選択攻撃対象の装甲値無効								
零距离射撃	2	2	メジャー	-	単体	射撃	-	
効果: 本来なら射撃困難な接近戦で銃器を使用できる								
カウンター	2	4	リアクション	武器	単体	射撃	80	
効果: 対象があなたに対し単体攻撃を行った際使えるこの際「タイミング:メジャーアクション」を組み合わせてよい対決に勝利した側の攻撃が命中する								
ミスディレクション	2	5	オート	視界	単体	-	-	
効果: 防衛エフェクト対象が行う「対象:範囲」またはを「対象:範囲(選択)」の攻撃の判定が行われる前に使用するその攻撃を単体に変更するシナリオにLV回まで使用可能								
ドクタードリトル	★							
効果: 動物たちは正直だいろんな事を教えてくれる								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「ふふふ、黒也最近詰めすぎではないかね？ゆっくり休憩も時には必要だろ？」
「君は黒也の知り合いかね？知り合いなら理由は要らない力を貸そう」
「彼はまだ自分が未熟だと言うがけっこう支部長としてみんなの中心として立派になっていることに気付いてないだけだよまあ、そのことは教えてあげないさいつか自分で気づくまではね」
「行ってらっしゃいお店のことは構わず思いっきり暴れてきなさいそして黒也必ず帰ってくるんだよ」

一人称「私」二人称「UGNメンバーはOO君」「UGN以外呼び捨て」
名前は本名ではないが中原と名乗る理由は彼が彼に家族と言える人物がいなかったから偽りでも家族になってあげたいと言う意思で彼の過去にいた施設で見つけた資料に中原の文字だけを見つけたため中原の姓を二人で名乗っている
過去に弟が居たためかとても面倒見がよく行き場の無い子供たちに適した居場所を与えたりしている元々外国から来た時にランボウが謝って蘭堂に聴こえて訂正する暇もなくUGNに登録されたやらなんやらあったらしい
鳴鶴外とは黒也の成長を共に見届けている
研究チームにいた頃は研究一筋だったけど黒也に出会ってから研究室に缶詰状態からよく黒也に構ってる時間が増えたが逆に研究室にあまり来なくなったとかで今では羊の王古書店で読書しながら黒也の日常を見届けている
「あまり前線に出たくないのだが今はそんな事を言ってる場合じゃなさそうだね微力ながら戦うとするかこれでも黒也を鍛えたのは私なのだしまあそこまで過信しすぎないでくれたまえ」